



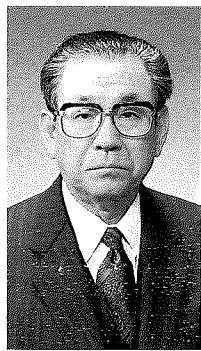
岡山  
白陵  
同窓  
会報

第10号  
平成16年12月1日  
発行 岡山白陵同窓会  
〒709-0715  
岡山県赤磐郡熊山町勢力588  
TEL. 08699(5)1255

更なる躍進を目指して

— 創立30周年を迎えるにあたり —

校長 田野勝彦



三六四名にのぼる卒業生の皆様には、それぞれの分野で大活躍しておりますこと、先ず心からお喜び申し上げます。

平成18年には創立30周年を迎えようとしている本校は、先輩の皆様が築いてこられた光輝ある伝統を継承し、更なる躍進を図るべく、本校の死活をかけて必死の努力を続けています。

今春の大学合格者は、東大21(合格力全国21位・女子6位)、京大6、阪大10、岡大23、早大25、慶大13、関関同立計52、国公立医学部(合格力17位)は岡大の12を含め29等となりました。また、過去10年間で急上昇した全国20校の中にランクインしました。来春は更なる伸びを期待し、全校大いに燃えているところです。

勉学のみならず県下トップの柔道はじめ、陸上・テニス・演劇・音楽も活発、デイベート選手権では毎年中国代表、

英検では4年連続全国最優秀団体賞等、目覚ましい活躍振りです。

こうした躍進を根底から支える学校行事も、修学旅行が中3で東北・北海道、高2でロンドン、その他各種講演会・マラソン・柔道大会・球技大会・百人一首大会・中二の宿泊研修・米国高校との交流・ボランティア活動など、実に多彩に行っております。

設立当初から変らぬ骨太の教育は、今年の中学入試での定員一二〇名に対する志願者、九二四名という形でも結実しています。本校への信頼の表れと受取り、大いに責任を感じています。

一方、今や日本の将来を憂う声は高く、特にその将来を決定する教育の実態は深刻です。本校は世の中の安易な流れに抗して週六日制、携帯電話禁止はじめ学校らしい学校路線を全校一丸となつて今後も推進していく所存です。

こうした中で、卒業生の司法試験三年連続合格というニュースは我々にとっても励みとなる出来事でした。

「21世紀の日本を救うのは諸君からだ」と常に声を大にして呼びかけていますので、先輩の皆様の絶大なる応援をよろしくお願いいたします。

第28回

岡山白陵中学・高校

# 大運動会及び同窓会報告

去る、平成十六年九月十二日(日)、晴天の下、岡山白陵恒例の大運動会が開催されました。入場行進、伝統の白陵体操を始め、騎馬戦、各クラス対抗のデコレーションなど、変わらない白陵ら

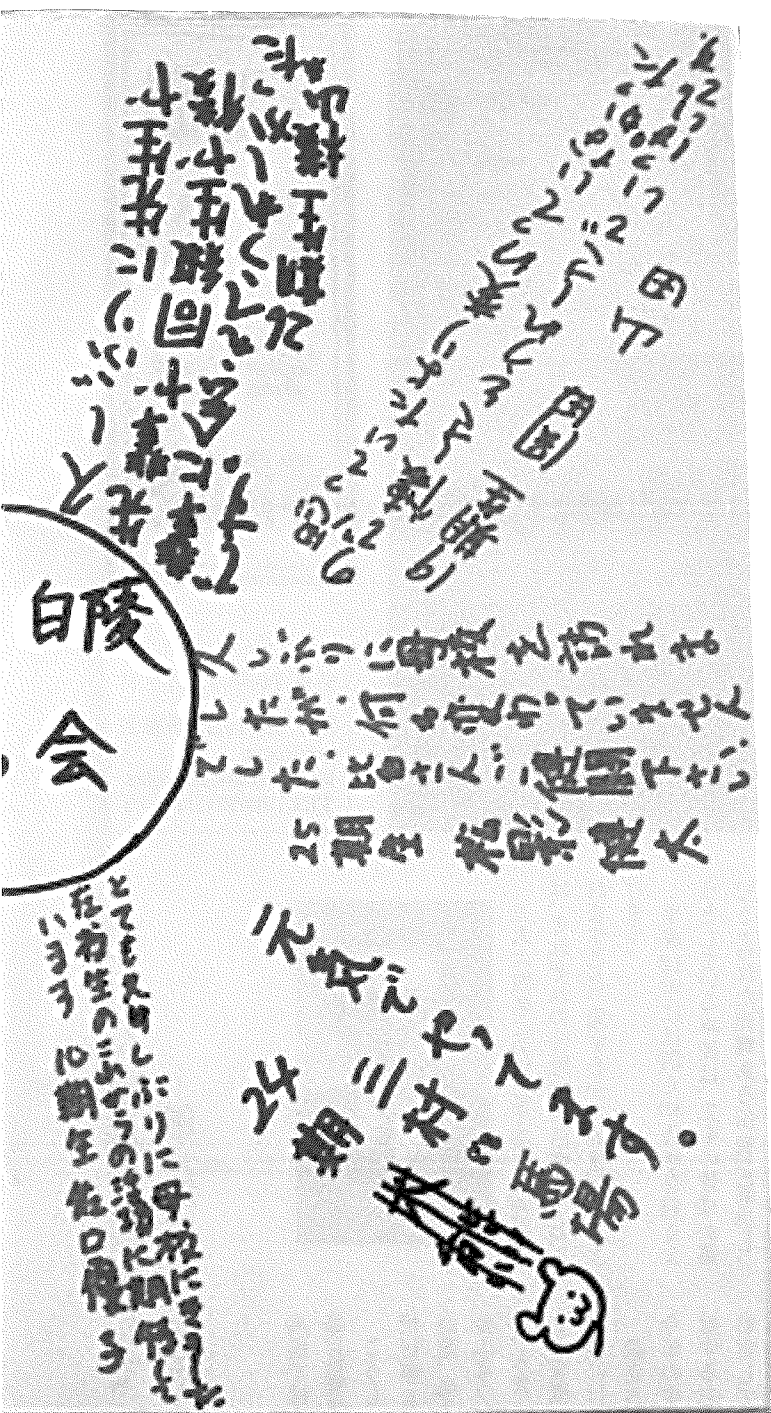
しさを感じられる光景が繰り広げられました。

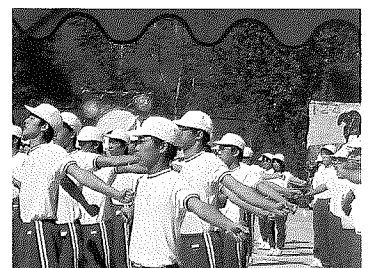
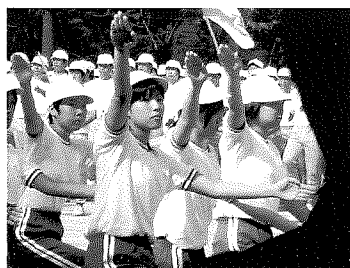
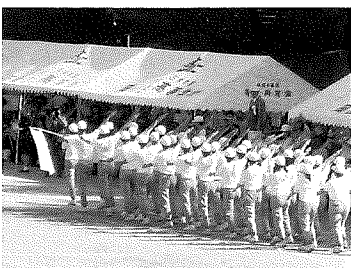
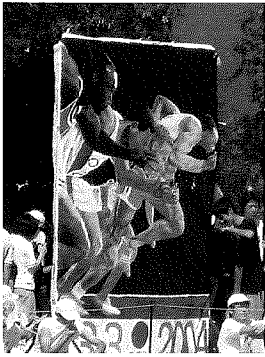
また、この日の午後十二時三〇分より恒例となりました岡山白陵同窓会も行われました。同窓会では、この春卒

業した二六期生を中心に二期生から二五期生までおよそ八十人が集まりました。中にはご家族で参加された方もあり、級友や懐かしい先生方と旧交を温められ、有意義な時間を過ごされたことと思います。ただ、グラウンドまで来てもなかなか同窓会の開催されている管理棟三階会議室までは上がってこられる方が少ないような印象を受けました。

さて本年より、新しい試みとして、同窓会に参加された方からメッセージをいただき、掲載しております。もしかしら、懐かしい名前があるかもしれません。皆様探してみてください。

来年の運動会の日も例年どおり同窓会は開催する予定になっております。お時間のある方は是非ご参加下さい。歴代の卒業アルバムなどの展示も行われております。





岡山  
同窓

卒業して10年になりました。  
結婚して子供も出来て家族3人  
で話しました。10年たったとさすがに  
在校生が若く見えます。これからは  
若くは若く見えます。これからは  
17期生 瀬尾 浩司

卒業して10年になりました。  
結婚して子供も出来て家族3人  
で話しました。10年たったとさすがに  
在校生が若く見えます。これからは  
若くは若く見えます。これからは  
17期生 瀬尾 浩司

卒業して10年になりました。  
結婚して子供も出来て家族3人  
で話しました。10年たったとさすがに  
在校生が若く見えます。これからは  
若くは若く見えます。これからは  
17期生 瀬尾 浩司

卒業して10年になりました。  
結婚して子供も出来て家族3人  
で話しました。10年たったとさすがに  
在校生が若く見えます。これからは  
若くは若く見えます。これからは  
17期生 瀬尾 浩司

卒業して10年になりました。  
結婚して子供も出来て家族3人  
で話しました。10年たったとさすがに  
在校生が若く見えます。これからは  
若くは若く見えます。これからは  
17期生 瀬尾 浩司

立派なお医者になりた  
 いです 26期生 津島  
 色々頑張ります 26期生 高井  
 老いを克服しました  
 離れてみると 26期生 中田  
 熊山はいいところ  
 26. 中村

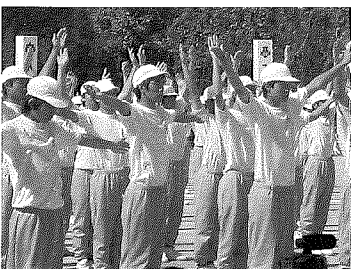
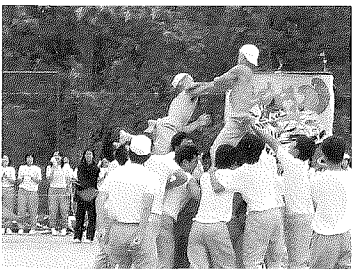
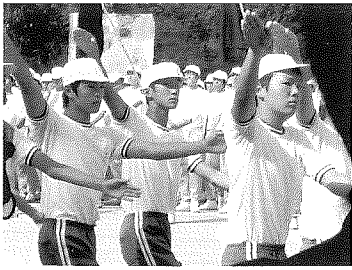
年  
 12日  
 (日)

東京でがんばります!!  
 26期生 秋葉

熊山はいいところ  
 26期生 小野

熊山はいいところ  
 26期生 原田





高校生が「まぶしかった。  
 26期生 岡愛子  
 行進を初めて客席から  
 見ました。26 小河七子  
 皆(生徒)が「若いし涙)  
 白陵で学んだ「精神が」<sup>小林由佳</sup>  
 大学で役立つります  
 26期生 佐藤 2004  
9月  
 誰も性格かわってないな  
 とか思うかも 宮原  
 虫が「東京の3倍サイズ」  
 気がする。26 黒川可奈子  
 久々に学校に来るビックリした。  
 食堂まで虫来んですわ。  
 (15期 山下(旧原田))



今年、岡山白陵に新しい教室が誕生しました！ 第一碧翠寮の2階、談話室が情報教室としてリニューアルされたのです。ゆったりとした空間には四十台余りのパソコンが整然と並べられ、最新鋭のソフトなども導入されています。

情報教室の記念すべき利用者第一号は中学三年生。五月末の修学旅行のレポートを作成しました。その後も、夏の補習中に新しく設けられた「情報」の授業で、高校二年生がパソコンと格闘しました。どちらも現代っ子らしく、全くパソコンを触るのが初めてという生徒はほとんどおらず、中には軽快なブラインドタッチを披露する生徒もいました。



## 白陵は今...

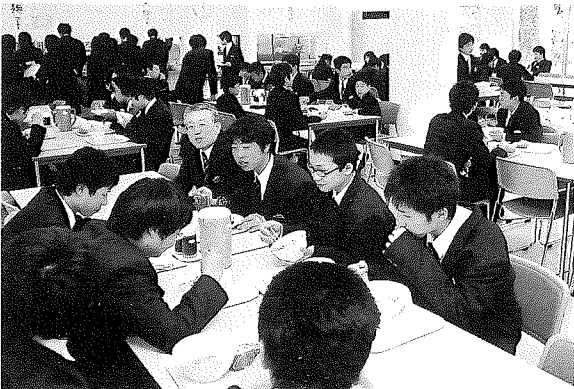
~こんなに変わっちゃいました~

同じく第一碧翠寮の1階には、今年の4月12日に、生徒食堂がオープン。旧食堂を改装して作られた食堂は、校舎から少し離れているものの、内装も明るく、開放的です。

気になるメニューも、なかなかの充実ぶり。白陵ランチ、日替わり定食、日替わり井といった定食メニューに加え、麺類もうどんは150円、カレーうどんが270円とお値段もお手頃です。(ラーメン、スバゲティ、夏には冷やし中華やぶっかけうどんも登場しました。もちろんカレーや焼きそばといった軽食もあり。

それだけにはとどまりません!! アラカルトメニューとしてホットドックやからあげ、フライドポテトにアップルパイ! デザートにフルーツ、アイスクリームまで! もうこうなると隔世の感がありますね。

現白陵生もすっかりお気に入りのよう、連日賑わいを見せています。また皆さんも一度訪れてみては?



●大学入試合格者数調●

国公立大学	12年	13年	14年	15年	16年	私立大学	12年	13年	14年	15年	16年
東京大学	23	22	18	21	21	早稲田大学	27	29	18	23	25
京都大学	12	8	3	6	6	慶応義塾大学	27	15	14	22	13
大阪大学	7	9	11	12	10	東京理科大学	8	6	8	13	5
北海道大学	2	3		3	3	関西学院大学	15	7	12	12	6
東北大学	2	4	8	2	8	関西大学	17	7	5	7	11
名古屋大学	2	1	3	1		同志社大学	20	15	8	21	16
九州大学	3	4	3	5	3	立命館大学	12	14	7	10	19
神戸大学	2	5	2	2	3	大阪医科大学	6		6	3	4
岡山大学	16	10	18	9	23	関西医科大学	9	2	5	5	6
広島大学	3	1	3	5	4	兵庫医科大学	6	4	5	6	7
他国公立大学	63	48	54	67	69	他の私立大学	85	76	96	118	94
国公立大学計	135	115	123	133	150	私立大学計	232	175	184	240	206
(内 医学部)	(28)	(28)	(37)	(34)	(29)	(内 医学部)	(41)	(24)	(30)	(35)	(34)
						卒業生数	199	188	203	176	189

クラブの活躍状況

今年も在校生達は勉学ばかりでなく頑張っています！その一端として今回は大会における各クラブの活躍状況をお知らせします。各大会で優秀な成績をおさめていますので、今回は紙面の都合により主に県大会以上に進出したクラブを収録しました。載せられなかったクラブのOB・OGの方、本当にごめんなさい。次の機会を待っていてくださいね。

【平成16年4月～11月の記録】

陸上部(高校)

- 6/6 岡山県高等学校総合体育大会陸上競技の部
- 男子400mリレー 第4位
- 7/4 第13回備前市リレー
- カーニバル
- 400mリレー 優勝(大会新)

陸上部(中学)

- 6/12 岡山県中学生陸上選手権大会 100m 3年 第2位
- 7/24・25 第42回岡山県中学校総合体育大会陸上競技 3年100m・11m障害 第2位
- 10/29・31 第35回ジュニアオリンピック陸上競技大会 第8位

柔道部(高校)

- 5/9 第34回中国高等学校柔道大会 個人60kg級 第2位
- 6/6 岡山県高等学校総合体育大会柔道の部 男子 個人66kg級 第2位
- 66kg級 第3位
- 73kg級 第3位

柔道部(中学)

- 7/25 第42回岡山県中学校総合体育大会 柔道 団体 第2位
- 8/5・7 第20回中国中学校柔道選手権大会 団体 第3位
- 個人 第2位
- ベスト8
- ベスト8

テニス部(高校)

- 8/20・24 第35回全国中学校柔道大会 個人の部 2回戦進出
- 9/5 岡山県金光楯柔道選手権大会 中学男子 第1位
- 6/20 第44回中国高等学校テニス選手権大会 男子個人 2回戦進出
- 6/19 全国中学生テニス大会 岡山県予選 女子団体 第1位

テニス部(中学)

- 6/27 第9回テニスト甲子園中国地区大会 高校の部 第3位
- 中学の部 第1位↓全国大会出場

番外 デイバート

- 6/27 第9回テニスト甲子園中国地区大会 高校の部 第3位
- 中学の部 第1位↓全国大会出場

# 三十年の変遷



教頭  
長谷川 毅

卒業生諸君！元気で頑張っていますか。社会の様々な分野で活躍されている事と思います。

君達の母校「岡山白陵」は平成18年に創立30周年を迎えます。創立当初は150名程の小さな学校が、今や100名を超える、中高貫の進学校として日本中に名を知らしめる学校となっています。

この稿は、私の印象に残る出来事や感想、30年の変遷を記してほしいとのことですので、まず、印象に残る出来事を挙げてみます。

①そば二杯停学事件。②三木省吾学園長の逝去。③平成10年度入試で東京大学24名合格。④碧翠寮生数の減少と女子生徒数の増加。⑤今春、卒業生の子供が入学。

今年の入学試験で1期生のA君と6期生のB君がお嬢さんと坊ちゃんを連れて「先生受検します。よろしく」とやって来ました。A君、B君の面影の残る子供の顔を入学式以来見てきて、本当にうれしく思っています。私は奉職以来、岡山白陵は「教職員が自分の子供を

学ばせたくなる学校」「卒業しても来校するだけでなく、子供を入学させたくなる学校」「学習だけでなく、けじめがつく生徒を育てる学校」を理想としていただけに、今春やっとこの3つが成就出来たからです。今は「大きな夢を持たせ、それを実現させること」の出来る学校」をも目指していきたいと思っております。

それにしても、本校の方向を決定づけたのは何と言ってもそば二杯停学事件でしょう。

創立後まだ日も浅い昭和53年10月、故三木学園長は姫路駅で駅そばを立ち食いした生徒を、生徒心得に違反したとして厳しく指導されました。徹底した調査の結果、パン、飴等も含め通学途上で買い食いをした145名全員に、反省のため1〜3週間の停学と校内作業が課せられ、教員も生徒と一緒に作業に汗を流しました。これが「そば二杯停学事件」として全国紙に掲載され賛否両論の大反響を呼んだのです。生ぬるい風潮の中、決められたルールは守らせるといふ毅然とした姿勢と、厳しい中にも愛情を持った故三木学園長の教育方針に多くの人々から共感が寄せられ、現在の岡山白陵の伝統となっています。最近少し色あせた感じもしますが……。続きはまた次号で。

## 写真・及び近況報告大募集!

岡山白陵同窓会報では皆様の写真・近況報告を募集しております。しばらく連絡をとっていない同級生に向けてメッセージを送ってみませんか。また、自分の近況を報告してみませんか。ご家族やお子さんの写真でも構いません。

年賀状や、写真、メールなどを事務局宛てに送ってください。

(但し、送っていただいたメッセージや写真などはご返却できませんので、あらかじめご了承ください。)

《あて先》〒709-0715 岡山県赤磐郡熊山町勢力588

mail : okahaku-dk@pr4.harenet.ne.jp

岡山白陵公式

ホームページ

をご存じですか？一度遊びに行ってみませんか？

<http://www1.harenet.ne.jp/~okahaku/>



### 編集後記

今回の「岡山白陵同窓会報」の編集・発行にあたりましては、ご多忙の折にもかかわらず、田野校長先生をはじめ岡白の諸先生方にご協力頂き、誠にありがとうございます。この紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。

さて、この「岡山白陵同窓会報」もお蔭をもちまして今回で第10号を数えることとなりました。来年の平成十七年度には岡山白陵は開学30周年という節目の年を迎え、各種記念行事が計画されており、会員の皆様にはより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。